

身の回りの事象に関する数を整理して表現し、大小関係を捉える学習活動

- ◇算数科「わかりやすくせいりしよう」：小学校1年
- ◇ねらい：身の回りの事象に関する数の大小関係を、整理して表現し、事象の特徴を捉えることができる。



◇ICTの活用により期待される効果


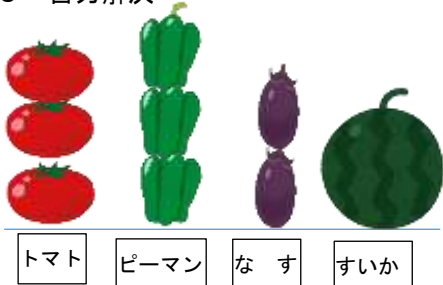
- ・絵を動かすだけで表現できるので、低学年のどの児童もまずはやってみようという気持ちをもつことができる。
- ・画面上で絵を動かしたり囲んだりすることが容易にできることで、児童は試行錯誤しながら多様な考えをもつことができる。
- ・各自が作成した絵グラフ等を共有することで、自分と友達の考えの差異点や共通点が把握でき、自分の考えを見直したり、友達の考えを聞きたいという意欲を高めたりできる。

◇使用する機能：書き込み、データの共有

◇使用するアプリ等：学習支援ソフト等



学習活動例

	活動内容	活用ポイント／留意点
導入	<p>一斉 問題の確認</p> <p>1 問題の確認 ・これまでに学校園で収穫した野菜の絵を見て、問題を確認する。</p> <p>がっこうえんで、たくさんとれたやさい、あまりとれなかったやさいはなんでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校園でとれた野菜の絵を電子黒板に提示し、散らばっていると数えにくいと感じさせることで、分かりやすく整理するという見通しがもてるようにする。
	<p>一斉 課題の確認</p> <p>2 課題の確認</p> <p>やさいのかずをわかりやすくせいりしよう。</p>	
展開	<p>個別 自力解決</p> <p>3 自力解決</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に、画面上で野菜の絵を動かしたり、ペン機能で印を付けたりできることを確認することで、全員が操作しながら考えることができるようにする。 ・書き終えたシートは共有フォルダに提出させ、友達の考えを自由に見ることができるようにする。 ・考えをもつことができない児童には、共有フォルダにある友達の考えを参考に解決するよう助言し、見通しがもてるようにする。
	<p>一斉 考えの交流</p> <p>4 考えの交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自が作成した絵グラフを提示し、説明する。 ・数の大きさを分かりやすく整理する方法を話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出された考えをあらかじめ教師が把握し、意図的指名により説明させることで、児童が様々な考えに触れることができるようにする。
まとめ	<p>一斉 まとめ</p> <p>5 まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数を分かりやすく整理する方法を確認する。 	
	<p>個別 適用問題</p> <p>6 適用問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よいと思った友達の考えを活用し、もう一度、絵グラフを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に提示した絵と比べることで、数の大きさがすぐに分かるよさを実感できるようにする。
	<p>個別 振り返り</p> <p>7 振り返り</p>	